

東京学芸大学 文部科学省委託  
「高等学校における日本語指導体制の充実に関する調査研究」  
高等学校における日本語指導・体制整備に関する研修

第5回オンライン研修  
地域支援とのネットワーク

令和5年4月より、高等学校における日本語指導は「特別の教育課程」として編成・実施できるようになりました。この制度の理解と、導入に向けた体制整備、指導計画の立て方、支援方法に関する研修を実施します。今年度、オンライン研修5回、対面研修3回、計8回の実施を計画、実施してきました。(今回が最終回となります。)

第5回オンライン研修では、地域との連携による支援をテーマに、NPOや大学等外部との連携例についてご報告いただき、参加者同士で情報交換を行います。

研修内容は文部科学省「高等学校における日本語指導体制整備事業」(令和4年度)で作成した『手引』と『ガイドライン』に基づきます。事前に目を通していただきますようお願いいたします。以下のウェブサイトよりダウンロードができます。

( <https://www2.u-gakugei.ac.jp/~knihongo/feature/feature.html> )



◆日時:2023年12月2日(土) 9:30-12:00

◆会場:オンライン(Web会議システム zoom) ◆定員:100名

◆対象:高等学校等の日本語指導・支援担当者、学校管理職、教育委員会担当者

9:30-9:35 開会

9:35-10:10 講義 「特別の教育課程」としての編成・実施について

東京学芸大学 本事業調査部会メンバー

10:10-10:40 事例紹介① 「地域と共に外国人高校生等のキャリアを支援する

—外部団体との連携による学校内外の支援体制—

一般社団法人kuriya 海老原周子さん

10:40-10:45 休憩

10:45-11:15 事例紹介② 「支援団体・地域との連携による取り組み」

茨城県立石下紫峰高等学校 佐藤紘司さん

11:15-11:50 交流会(15分×2セッション、ルーム移動5分)

11:50-12:00 閉会



お申込み

コクチーズよりお申込みください。

[https://www.kokuchpro.com/event/online\\_5/](https://www.kokuchpro.com/event/online_5/)

お問い合わせ

kudo1015@u-gakugei.ac.jp (担当:工藤)

申込期間:  
11月7日~  
11月29日